



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 帝国電機製作所

コード番号 6333 URL <http://www.teikokudenki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宮地 國雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務本部長

(氏名) 中村 嘉治

TEL 0791-75-4160

四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日

配当支払開始予定日

平成25年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	8,845	△3.2	657	△35.7	956	1.0	574	△1.9
25年3月期第2四半期	9,135	2.6	1,021	△15.0	947	△9.5	585	6.8

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,226百万円 (108.4%) 25年3月期第2四半期 588百万円 (15.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	63.23	—
25年3月期第2四半期	64.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	23,527	16,905	71.9	1,858.98
25年3月期	22,548	15,787	70.0	1,736.12

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 16,905百万円 25年3月期 15,787百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
26年3月期	—	12.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,036	△9.5	1,460	△32.2	1,800	△32.1	1,124	△38.2	123.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	9,450,069 株	25年3月期	9,450,069 株
26年3月期2Q	356,281 株	25年3月期	356,224 株
26年3月期2Q	9,093,797 株	25年3月期2Q	9,093,885 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策を背景とした円安の進行と株価の上昇等を受け、景気に緩やかな回復基調が見られるものの、欧州や新興国を中心とした海外経済の減速懸念等により先行き不透明な状況が続いており、設備投資についても、緩やかな持ち直しの動きはあるものの、いまだ力強さに欠ける状況となっております。

このような状況の中で、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、主力のポンプ事業において、国内の設備投資は依然として厳しく本格回復に至っておりません。また、海外市場についても欧州経済の停滞や新興国の景気減速等により設備投資に落ち込みが見られたこと及び昨年度まで旺盛であった太陽光発電向けポンプ売上の剥落等から、国内外ともに売上は低調に推移しました。一方、電子部品事業においては、自動車業界全体としては、国内ではエコカー補助金制度の終了による影響があったものの、海外向けでは北米やアセアン地域等で売上が伸び、全体として回復基調となっておりますが、当社グループにおきましては、受託先企業からの仕事量の一部が海外移転したこと等により自動車用電装品の電子機器ユニットの需要が減少したため、売上は低調に推移しました。これらの結果、グループ全体として売上高は88億45百万円（前年同期比3.2%減）となりました。

利益面につきましては、粗利率の悪化並びに販売費及び一般管理費が増加した結果、営業利益は6億57百万円（同35.7%減）、円安による為替差益の発生等により経常利益は9億56百万円（同1.0%増）、四半期純利益は5億74百万円（同1.9%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① ポンプ事業

ポンプ事業は、ケミカル用モータポンプ、ケミカル以外用モータポンプともに国内外で販売が減少しました。内訳は、ケミカル用モータポンプにおいては、冷凍・空調機器モータポンプは国内で増加したものの、主力のケミカル機器モータポンプは国内外で減少しました。また、ケミカル以外用モータポンプにおいては、半導体機器モータポンプが国内で増加したものの、電力関連機器モータポンプが主に海外で、定量注入機器ポンプが主に国内で減少しました。

その結果、売上高は74億56百万円（前年同期比3.7%減）、連結売上高に占める割合は84.3%となりました。また、営業利益は、売上の減少、粗利率の悪化並びに販売費及び一般管理費が増加した結果、5億97百万円（同39.4%減）となりました。

② 電子部品事業

電子部品事業は、自動車業界全体としては、国内ではエコカー補助金制度の終了による影響があったものの、海外向けでは北米やアセアン地域等で売上が伸び、全体として回復基調となっておりますが、当社グループにおきましては、受託先企業からの仕事量の一部が海外移転したこと等により自動車用電装品の電子機器ユニットの需要が減少したため、売上高は11億88百万円（前年同期比2.8%減）、連結売上高に占める割合は13.4%となりました。

また、営業利益は、粗利率の改善等により、31百万円（同15.9%増）となりました。

③ その他

その他は、昇降機等の特殊機器の売上が増加したことから、売上高は2億円（前年同期比18.3%増）、連結売上高に占める割合は2.3%となりました。

また、営業利益は、売上の増加並びに販売費及び一般管理費の減少等により、28百万円（同245.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は153億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億80百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が10億75百万円減少したものの、現金及び預金が11億31百万円、仕掛品が1億86百万円増加したことによるものであります。固定資産は81億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億98百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が3億72百万円、投資その他の資産が1億71百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、235億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億78百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は51億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ62百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が85百万円増加したものの、未払法人税等が1億52百万円減少したことによるものであります。固定負債は14億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ76百万円減少いたしました。これは主に役員退職慰労引当金が61百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、66億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億38百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は169億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億17百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加4億65百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は71.9%（前連結会計年度末は70.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成25年5月10日に公表いたしました通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成25年11月8日）公表いたしました「平成26年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異及び平成26年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,058,052	5,189,756
受取手形及び売掛金	6,880,796	5,805,015
製品	932,901	989,119
仕掛品	1,737,417	1,923,421
原材料及び貯蔵品	999,548	992,002
その他	595,611	762,065
貸倒引当金	△223,682	△299,912
流動資産合計	14,980,645	15,361,468
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,539,285	2,761,453
その他(純額)	3,185,084	3,334,991
有形固定資産合計	5,724,369	6,096,445
無形固定資産	469,396	524,128
投資その他の資産	1,373,842	1,545,151
固定資産合計	7,567,608	8,165,725
資産合計	22,548,253	23,527,194
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,962,582	2,048,115
短期借入金	680,857	707,080
未払法人税等	589,448	436,554
製品保証引当金	44,253	43,171
賞与引当金	427,125	424,711
役員賞与引当金	31,000	9,600
その他	1,495,468	1,499,294
流動負債合計	5,230,736	5,168,528
固定負債		
退職給付引当金	848,037	870,784
役員退職慰労引当金	130,771	69,723
その他	550,725	512,983
固定負債合計	1,529,533	1,453,490
負債合計	6,760,270	6,622,018
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,116,823	2,116,823
資本剰余金	1,904,614	1,904,614
利益剰余金	12,284,574	12,750,413
自己株式	△543,456	△543,565
株主資本合計	15,762,555	16,228,284
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	179,753	357,351
為替換算調整勘定	△154,326	319,539
その他の包括利益累計額合計	25,427	676,891
純資産合計	15,787,983	16,905,176
負債純資産合計	22,548,253	23,527,194

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	9,135,425	8,845,552
売上原価	5,774,811	5,667,536
売上総利益	3,360,614	3,178,015
販売費及び一般管理費	2,339,020	2,520,798
営業利益	1,021,594	657,216
営業外収益		
受取利息	4,163	5,325
受取配当金	12,590	12,163
受取賃貸料	8,743	9,562
為替差益	—	243,271
助成金収入	23,639	6,725
その他	31,101	44,078
営業外収益合計	80,238	321,126
営業外費用		
支払利息	15,022	16,895
為替差損	126,955	—
その他	12,711	4,883
営業外費用合計	154,690	21,778
経常利益	947,143	956,565
特別利益		
固定資産売却益	138	30,781
特別利益合計	138	30,781
特別損失		
固定資産除却損	526	—
固定資産売却損	426	—
投資有価証券評価損	2,875	—
特別損失合計	3,828	—
税金等調整前四半期純利益	943,452	987,346
法人税等	357,501	412,381
少数株主損益調整前四半期純利益	585,950	574,964
四半期純利益	585,950	574,964

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	585,950	574,964
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△90,504	177,597
為替換算調整勘定	93,119	473,866
その他の包括利益合計	2,614	651,463
四半期包括利益	588,565	1,226,428
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	588,565	1,226,428
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ポンプ事業	電子部品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,743,585	1,222,197	8,965,782	169,643	9,135,425
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,743,585	1,222,197	8,965,782	169,643	9,135,425
セグメント利益	985,972	27,420	1,013,392	8,202	1,021,594

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、特殊機器、健康食品及び人材派遣事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,013,392
「その他」の区分の利益	8,202
四半期連結損益計算書の営業利益	1,021,594

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ポンプ事業	電子部品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,456,761	1,188,080	8,644,842	200,709	8,845,552
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,456,761	1,188,080	8,644,842	200,709	8,845,552
セグメント利益	597,127	31,770	628,897	28,318	657,216

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、特殊機器、健康食品及び人材派遣事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	628,897
「その他」の区分の利益	28,318
四半期連結損益計算書の営業利益	657,216

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第2四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	前年同期比 (%)
ポンプ事業 (千円)	7,634,797	△6.2
電子部品事業 (千円)	1,188,092	△2.8
報告セグメント計 (千円)	8,822,889	△5.7
その他 (千円)	261,790	16.4
合計 (千円)	9,084,680	△5.2

- (注) 1. 金額は、販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注状況

当第2四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
ポンプ事業	8,714,372	15.5	5,953,592	0.6
電子部品事業	1,214,700	△2.4	222,120	△3.4
報告セグメント計	9,929,073	12.9	6,175,712	0.5
その他	167,756	△8.0	107,064	△50.7
合計	10,096,829	12.5	6,282,777	△1.3

- (注) 1. 金額は、販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	前年同期比 (%)
ポンプ事業 (千円)	7,456,761	△3.7
電子部品事業 (千円)	1,188,080	△2.8
報告セグメント計 (千円)	8,644,842	△3.6
その他 (千円)	200,709	18.3
合計 (千円)	8,845,552	△3.2

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。